

自動車アセスメント試験の概要

- ・衝突安全性能試験

前面衝突、側面衝突の試験結果から衝突安全性能総合評価（6段階の 印による評価）を実施

- ・歩行者頭部保護性能試験

歩行者と衝突したときに歩行者の頭部を保護する性能を評価

- ・ブレーキ性能試験

乾燥した路面と濡れた路面のそれぞれにおいて、
時速 100km/h から素早く停車させ、停止距離と停止姿勢について評価

前面衝突試験



歩行者頭部保護性能



ブレーキ性能試験



アイカメラ・シミュレーターの概要

- ・実写映像を用い、現実に近い交通場面で診断することが可能。
- ・非接触型のアイカメラを搭載し、受診者にストレスを与えずに目の動きを観察、記録することが可能。
- ・事業用車両（バス、ハイタク、トラック）、それぞれの業態に応じた運転映像を提示させることが可能。
- ・受診者の運転行動（アクセル、ブレーキ、ハンドルの操作、速度）と目の動きを同時に記録可能。
- ・記録された運転行動と目の動きを再現させることが可能。

アイカメラ・シミュレーター



優良運転者と事故惹起運転者の目の動き



優良運転者は、左の車を注意しているが、
事故惹起者は前方を見ているだけ。